

光無線装置 設置工事説明書

< 適応機種 >

本説明書は、弊社取扱い光無線装置 下記各機種に適応致します

- ① SOT-TS100AVCHO15SIP/S 他シリーズ機
- ② SOT-AS100

* 各機種の仕様については別紙カタログ、機器仕様書、取扱い説明書等を御参照下さい。

■装置設置前

下記を事前にご確認下さい

1. 注意点

- ① 対向する光無線装置の光軸上に障害物が無いこと
- ② 太陽光が直接同装置受光部に当たらない、影響が無いこと
 - ・ 事前に現地、もしくは映像にて設置候補場所の方角、高低差、障害物の有無を確認して下さい。
 - ・ 事前に太陽光シミュレーションアプリの結果を参照し、太陽光の影響が無い場所を選定して下さい。

2. 設置固定金具を選定

弊社推奨金具以外をご採用の場合は、本体に固定可能かご確認下さい。

(ご注意)

- ・ 塩害・重耐塩地域、寒冷地等にてご利用の場合は対応機種をご採用下さい。
- * 金具の仕様については別紙カタログ、仕様書、取扱説明書等を御参照下さい。

■設置時

3. 機材の準備



①水準器



②電圧計(付属品)



SOT-TS100AVCHO15SIP用



SOT-AS100用

WH6N



③取付金具

HT001

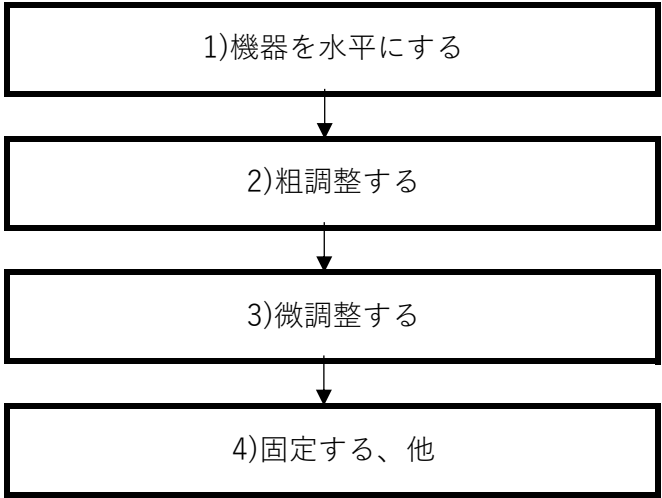


* 推奨品、別売

* 推奨以外の金具は固定用ベース板が適合しない場合があります。

④光軸調整用機材 * 別売品

4. 光軸調整方法フロー



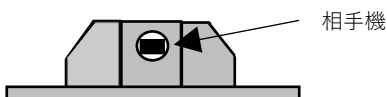
1) 機器を水平にする

機器の固定を行う前に水準器を使用して、対向する機器共にの水平となるよう調整します。



2.粗調整する(機器の向きを合わせる)

ハウジングに装着した照準器を覗いて、相手機器が穴から見えるように自機の旋回角及び仰角を調整します。



機器を左右方向、仰角方向へ動かし、自機及び相手機のRSSI値が僅かでも出力されるようにします。



3.微調整する(RSSI値を高いところに合わせる)

粗調整同様に交互に機器を微動させ、RSSI値が高くなるように調整する

RSSI値は通信距離に応じて、下記を目安にする

通信距離	RSSI値
20m~50m	3.85v以上
51m~60m	3.7v以上
61m~70m	3.55v以上
71m~80m	3.4v以上
81m~90m	3.25v以上
91m~100m	3.15v以上

4.固定する、他

RSSI値が目安以上出たら機器を固定する

固定後、再度RSSI値を見て目安値以上出ていることを確認する

詳細については、下記HPより資料をご確認下さい

- ①各機器仕様書、カタログ、取扱説明書
 - ②設置前マニュアル、設置時（光軸調整）マニュアル
- * 本マニュアルはご購入後、配布させていただきます。

お問い合わせ先

本製品のお問い合わせは、本製品の購入先へご連絡下さい。
または下記URLにあるお問い合わせフォームにて承ります。
必要事項をご記入の上、お問い合わせ下さい。

長瀬産業株式会社

<https://www.nagase.co.jp/opto/>